

よどがわ 10

OCTOBER
2017.10.2 No.385

次号は10月30日発行です



猛暑だった夏 今年も平和を願う活動を行いました

よどがわ市民生協は「よりよきくらしと平和のために」を掲げ、戦争に反対する生協として、さまざまな平和の取り組みを行っています。今年の夏も平和への呼びかけとして、7月初旬に参加した国民平和大行進（機関紙8月号の報告記事参照）の他に、ヒロシマ・ピースツアー、核兵器廃絶国際署名、平和募金を実施しましたので報告いたします。



ヒロシマ・ピースツアー2017を開催しました！

8/5(土)~6(日)

日本生協連主催の「ピースアクション in ヒロシマ」に、組合員と家族13人と役員4人の計17人が参加しました。

1日目

午前中は、よどがわ生協元理事の矢野美耶古さんによる「アニメと被爆者の証言」に参加しました。



午後からは「虹のひろば」に参加し、高校生による演劇を見たり、イベントブースにて全国の生協・諸団体と平和について交流を行いました。その後、平和記念資料館を見学し、被爆者の遺品や被爆の惨状を示す写真や資料などを見学しました。

2日目

朝から広島市原爆死没者慰霊式と平和祈念式典に参加しました。式典後は日本生協連による平和記念公園内の碑めぐりに参加し、広島平和都市記念碑、原爆の子の像、原爆ドームなどを見学しました。午後は、壁や窓枠に原爆のキズ跡が残る江波山気象館を見学しました。



参加者の声

※感想文より一部抜粋

- 子どもたちはそれぞれ学校で平和授業があり、平和について学ぶことはありますが、家族そろって学ぶことはなく、今回家族で同じ物を見て・聞いて・感じるが違うかもしれないけれど、それぞれの感じたこと・思ったことを忘れずに、精一杯生きていきたいと思います。(40代女性)
- これからも私たちは人を人でなくしてしまう戦争について学び、また今もはっきりしていると軽んじられがちな命や人権について歴史から学んで、より幸せな社会を作っていく責任があると思っています。(50代女性)
- せんそうは、にどとおきてほしくないです。せんそうはかなしいしつらいです。げんぱくでなくなった人がかわいそうです。せんそうは、こわいです。せんそうがなくなるように国と国がけんかをしてほしくないです。せんそうをやめてなかよしになってほしいです。(7さい男の子)



8月2回~署名用紙を配布

ヒバクシャ国際署名を呼びかけました

核兵器禁止条約の締結(実行)に向けて、核兵器廃絶を求める組合員の願いにこたえる取り組みとして、ヒバクシャ国際署名活動を行いました。2016年9月に実施した「社会的諸問題意識調査」では、84%の組合員が「核兵器は廃絶すべき」と回答しています。

ヒバクシャ国際署名は、ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名です。平均年齢80歳を越えた被爆者は、後世の人びとが生き地獄を体験しないように、生きている間に何としても核兵器のない世界を実現したいと切望しています。この署名活動は全国の生協で取り組まれ、2020年までに100万筆集めるのが目標です。

今回よどがわ市民生協では8,758筆の署名が寄せられました。ご賛同・ご協力いただき、ありがとうございます。集めた署名は10月の国連総会に向けて提出しました。



北朝鮮核実験へ抗議文を送りました

9月8日の理事会で抗議文を確認し、送付しました。

通年実施・8月2回配布チラシでさらに呼びかけ



平和募金活動

■2017年度平和募金
募金総額 79万5,900円
(2017年9月22日現在)

よどがわ市民生協では、通年平和募金を受け付けています。集まった平和募金は、毎年開催しているヒロシマピースツアー、平和講演会、ピースキャンドルナイト、平和グループ活動費などに使用しています。2016年度は95万5,511円集まりました。

平和募金は、通年で注文書の「募金カンパ 1417 平和募金」欄にて、受け付けをしています。



40周年記念講演会にもぜひご参加を!!

11月28日(火)に、40周年記念講演会「いま、憲法と平和について考える」を開催します。くわしくは3面インフォメーションをご覧ください。

ご参加をお待ちしています!!



<http://www.yodogawa.coop/>

よどがわ生協 検索

今月の生協さん 第1支所



委託配達・トランコム 東淀川区担当
中西 二惟 (ニコル)

がんばりますのでよろしく
お願いします!



よどがわ市民生協は環境マネジメントシステムに基づいたとくみを行なっています。